

株式会社翻訳センター 2015年3月期 決算説明会

2015年5月27日

株式会社翻訳センター（ジャスダック 証券コード：2483）



本日のご説明内容

1

I. 2015年3月期 実績

II. 2016年3月期 見通し

III. 第三次中期経営計画 概要

I . 2015年3月期 実績

1. 2015年3月期 業績

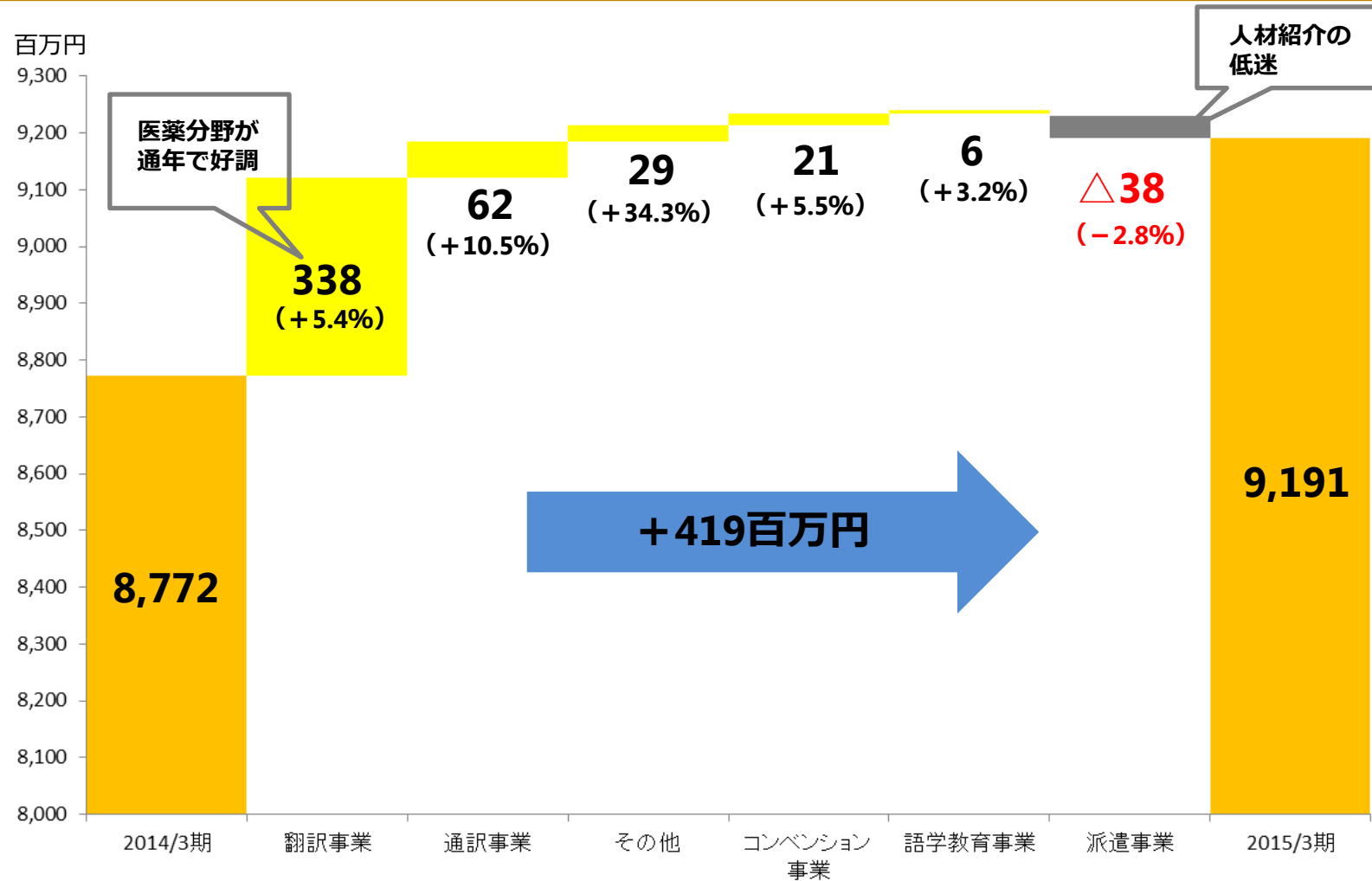
単位：百万円、%、円

	2014/3期	2015/3期	増減	伸率
売上高	8,772	9,191	419	4.7
営業利益	364	504	140	38.5
経常利益	359	502	142	39.6
当期純利益	179	283	104	58.1
一株当たり利益	106.26	168.00		

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※US1ドル＝106.46円、中国1元＝17.23円で換算しております。

■ 翻訳事業が堅調に推移し、売上高・利益とも過去最高を更新

2. 増収要因



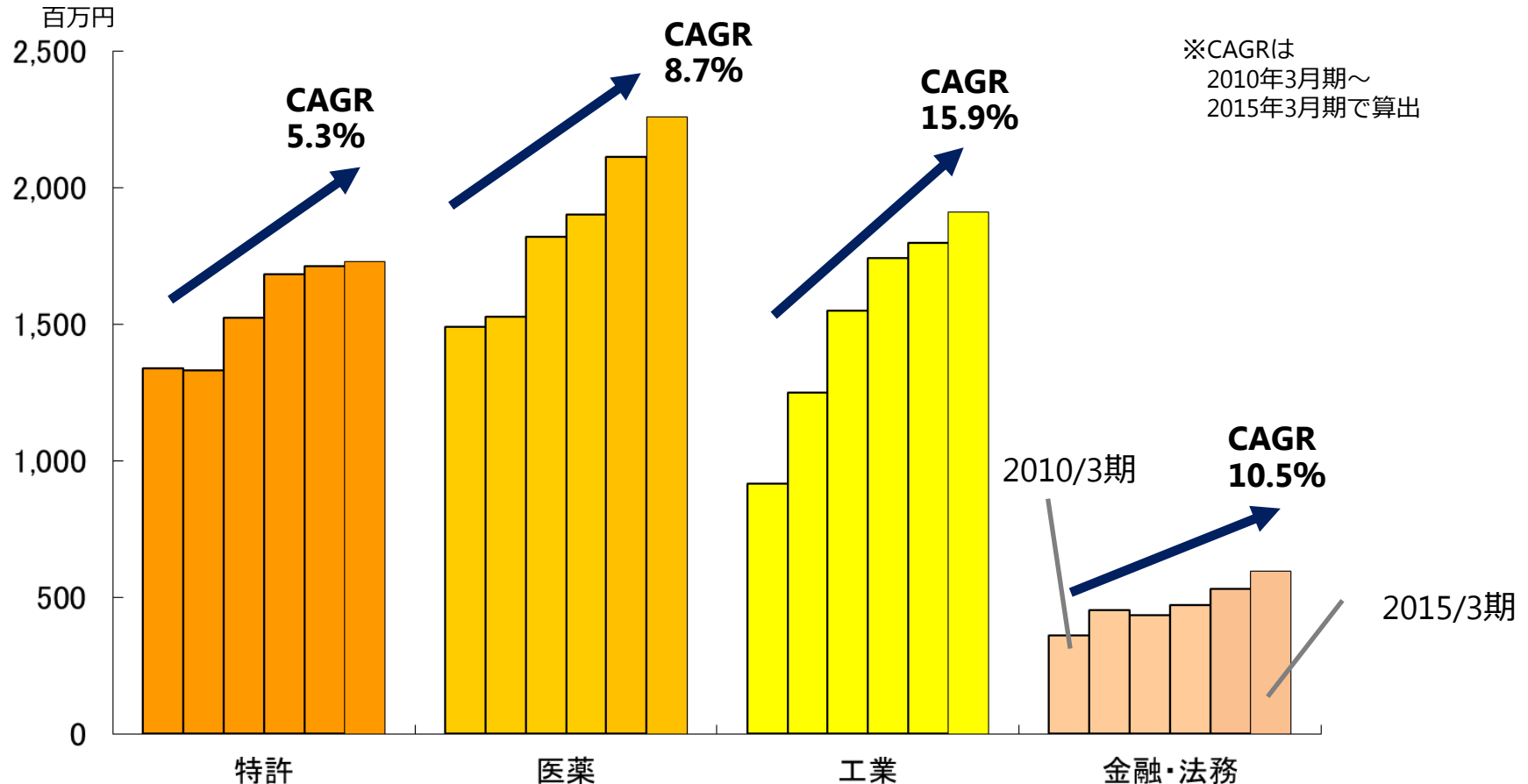
3. 事業別売上高

単位：百万円、%、円

	2014/3期		2015/3期			
		売上比		増 減	伸 率	売上比
翻訳事業	6,155	70.1	6,493	338	5.4	70.6
特 許	1,713	19.5	1,730	16	0.9	18.8
医 薬	2,113	24.0	2,257	143	6.8	24.5
工 業	1,799	20.5	1,911	112	6.2	20.7
金融・法務	529	6.0	594	65	12.2	6.4
派遣事業	1,348	15.3	1,310	△38	△2.8	14.2
通訳事業	584	6.6	646	61	10.5	7.0
語学教育事業	208	2.3	214	6	3.2	2.3
コンベンション事業	389	4.4	410	21	5.5	4.4
その他	86	0.9	115	29	34.3	1.2
売上高合計	8,772	100.0	9,191	419	4.7	100.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

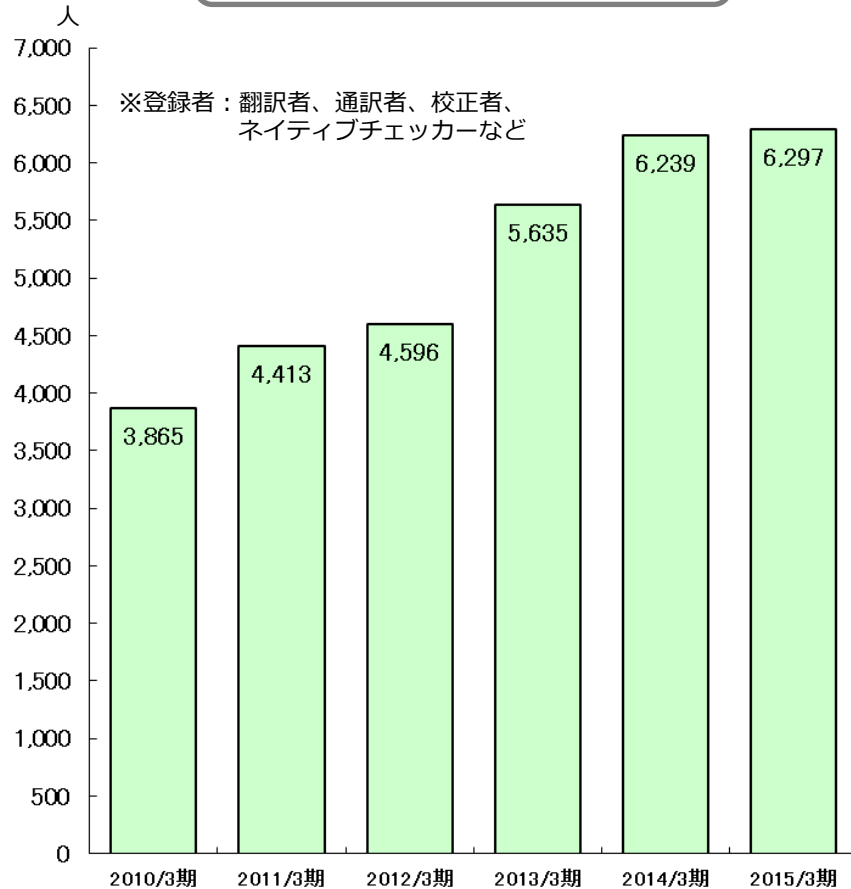
4. 翻訳事業 分野別業績推移



■ 医薬は好調に推移。また、工業と金融・法務分野の平均成長率は2桁増

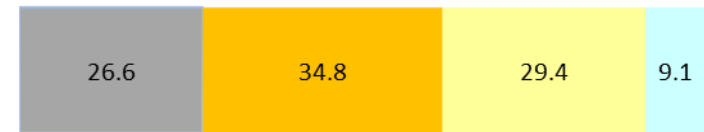
5. 登録者動向

登録者数推移（連結）

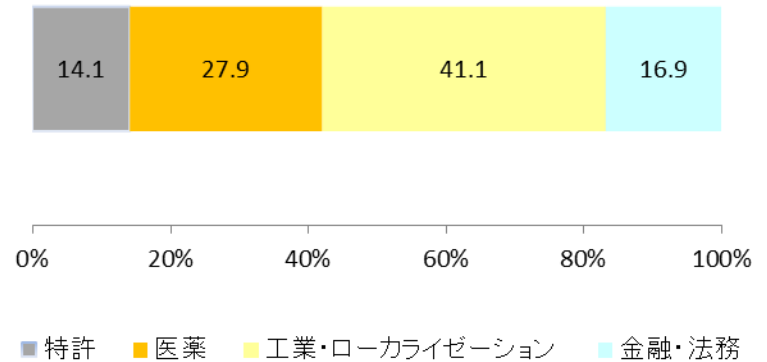


売上と登録者 分野別構成比率（単体）

2015年3月期 翻訳事業 売上構成比率



2015年3月期 登録者構成比率



6. 損益計算書

単位：百万円、%、円

	2014/3期	売上比	2015/3期	増減	伸率	売上比
売上高	8,772	100.0	9,191	419	4.7	100.0
売上原価	4,949	56.4	5,090	141	2.8	55.3
売上総利益	3,822	43.5	4,100	277	7.2	44.6
販売費及び一般管理費	3,458	39.4	3,595	137	3.9	39.1
人件費*	2,394	27.2	2,622	227	9.5	28.5
人件費以外	1,063	12.1	973	△90	△8.5	10.5
営業利益	364	4.1	504	140	38.5	5.4
営業外収益	5	0.0	6	0	11.4	0.0
営業外費用	9	0.1	8	0	△16.9	0.0
経常利益	359	4.1	502	142	39.6	5.4
税引前当期純利益	358	4.0	538	180	50.2	5.8
当期純利益	179	2.0	283	104	58.1	3.0

翻訳事業の構成比率、
および、翻訳センター
単体の粗利率向上

前期は東京本部の
移転費用を計上

関係会社株式の売却益

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

*法定福利費などの関連費用を含む

7. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

単位：百万円、%、円

	2014/3期	2015/3期	増減
(資産の部)			
流動資産	3,299	3,856	557
固定資産	763	645	△118
資産合計	4,063	4,501	438

(負債の部)			
流動負債	1,279	1,545	266
固定負債	196	141	△54
負債合計	1,475	1,686	211

(純資産の部)			
I. 株主資本	2,560	2,767	207
II. その他の包括利益累計額	27	47	19
III. 少数株主持分	—	—	—
純資産合計	2,587	2,815	227
負債純資産合計	4,063	4,501	438

	2014/3期	2015/3期	増減
税金等調整前 当期純利益	358	538	180
営業活動による キャッシュフロー合計	218	399	181
投資活動による キャッシュフロー合計	△245	79	324
財務活動による キャッシュフロー合計	△84	△92	△8
現金及び現金同等物の 増加額（△は減少）	△90	400	490
現金及び現金同等物の 期末残高	1,522	1,923	400

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

Ⅱ. 2016年3月期 見通し

1. 2016年3月期 業績予想

11

単位：百万円、%、円

	2015/3期	2016/3期 (予)				
		増減	伸率		1-2Q累計 (予)	3-4Q累計 (予)
売上高	9,191	9,500	308	3.3	4,400	5,100
営業利益	504	550	45	8.9	120	430
経常利益	502	550	47	9.4	120	430
当期純利益	283	320	36	13.0	60	260
一株当たり純利益	168.00	189.96	—	—	—	—
一株当たり配当金	48	53	—	—	—	—

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※US1ドル=118円、中国1元=19円で換算しております。

■ 売上・利益の過去最高の更新を見込む

2. 事業別売上高 予想

12

単位：百万円、%、円

	2015/3期		2016/3期			
		売上比	(予)	増 減	伸 率	売上比
翻訳事業	6,493	70.6	6,970	426	7.3	73.4
特 許	1,730	18.8	1,760	29	1.6	18.5
医 薬	2,257	24.5	2,530	272	12.0	26.6
工業・ローカライゼーション	1,911	20.7	2,030	118	6.2	21.4
金融・法務	594	6.4	650	55	9.4	6.8
派遣事業	1,310	14.2	1,010	△300	△22.9	10.6
通訳事業	646	7.0	680	33	5.2	7.2
語学教育事業	214	2.3	200	△14	△6.9	2.1
コンベンション事業	410	4.4	430	19	4.7	4.5
その他	115	1.2	210	94	81.2	2.2
売上高合計	9,191	100.0	9,500	308	3.3	100.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

3. 損益計算書 予想

13

単位：百万円、%、円

	2015/3期	売上比	2016/3期 (予)	増減	伸率	売上比
売上高	9,191	100.0	9,500	308	3.3	100.0
売上原価	5,090	55.3	5,360	269	5.2	56.4
売上総利益	4,100	44.6	4,140	39	0.9	43.6
販売費及び一般管理費	3,595	39.1	3,590	△5	△0.1	37.8
営業利益	504	5.4	550	45	8.9	5.8
営業外収益	6	0.0	—	△6	—	—
営業外費用	8	0.0	—	△8	—	—
経常利益	502	5.4	550	47	9.4	5.8
当期純利益	283	3.0	320	36	13.0	3.4

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

Ⅲ. 第三次中期経営計画 概要

1. 第二次中期経営計画 振り返り

■ 基本方針と重点施策

基本方針

1. 事業領域の拡大
2. 情報・経験の集約と活用
3. お客様の期待を上回るサービス品質

重点施策

- ISSグループの子会社化
専門性の強化
翻訳制作体制の増強

	2015年3月期 計画		2015年3月期 実績
売上高	10,000		9,191
営業利益	700		504
当期純利益	—		283



成果

- ・ ISSグループの子会社化により、言葉に関する総合サービスを提供できる体制を構築
- ・ MW専門子会社（株）パナシアの設立など、分野の専門性強化を推進

課題

- ・ グループ会社間、拠点間における連携テーマの進捗遅延により、売上計画は未達
- ・ 制作体制増強によるコスト増により、利益率が低減

2. 第三次中期経営計画 経営ビジョンと基本方針

16

■ 経営ビジョン

すべての企業を世界につなぐ 言葉のコンシェルジュ

■ 基本方針

当社グループは、グローバル化に起因する
外国語ニーズの拡大に即応すべく、フルラインの
ランゲージサービスを展開し、各事業領域で
市場に対応する新たな価値を創造することによって、
お客様・社会と共に持続的な成長を目指します。

3. 第三次中期経営計画 重点施策

17

■ 重点施策

(1) 顧客満足度向上のための分野特化戦略のさらなる推進

- 専門特化の組織体制による高付加価値サービスの提供
- 分野・ドキュメント別の分化型マーケティング活動の実施

(2) ビジネスプロセスの最適化による生産性向上

- ICTの活用による業務フローの改善
- 人材の能力を最大限活用する多様で柔軟な働き方の推進

(3) ランゲージサービスにおけるグループシナジーの最大化

- 新規事業開発・サービス拡充による新たな市場の開拓
- 顧客ニーズに適応する戦略的グループシナジーの創出

3. 第三次中期経営計画 重点施策

(1) 顧客満足度向上のための分野特化戦略の更なる推進

■ 専門特化の組織体制による高付加価値サービスの提供

分野 エリア	特許	医薬	工業・ ローカライ ゼーション	金融・法務
大阪	●	●	●	—
東京	●	●	●	●
名古屋	●	—	●	—

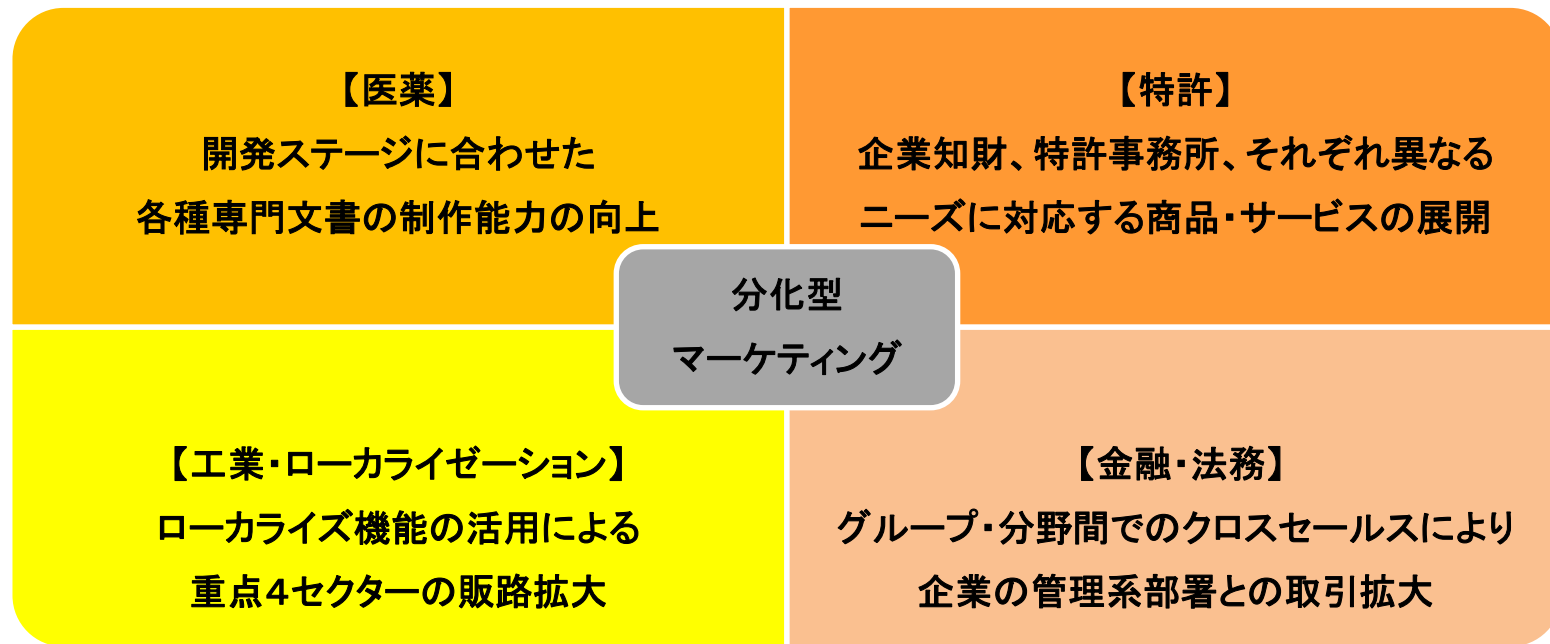
*旧・工業は3拠点で、マニュアルは大阪、東京で、ITは東京で展開

■ 地域別から分野別の組織に変更することで、顧客ニーズの多様化・高度化に対応

3. 第三次中期経営計画 重点施策

(1) 顧客満足度向上のための分野特化戦略の更なる推進

■ 分野・ドキュメント別の分化型マーケティング活動の実施

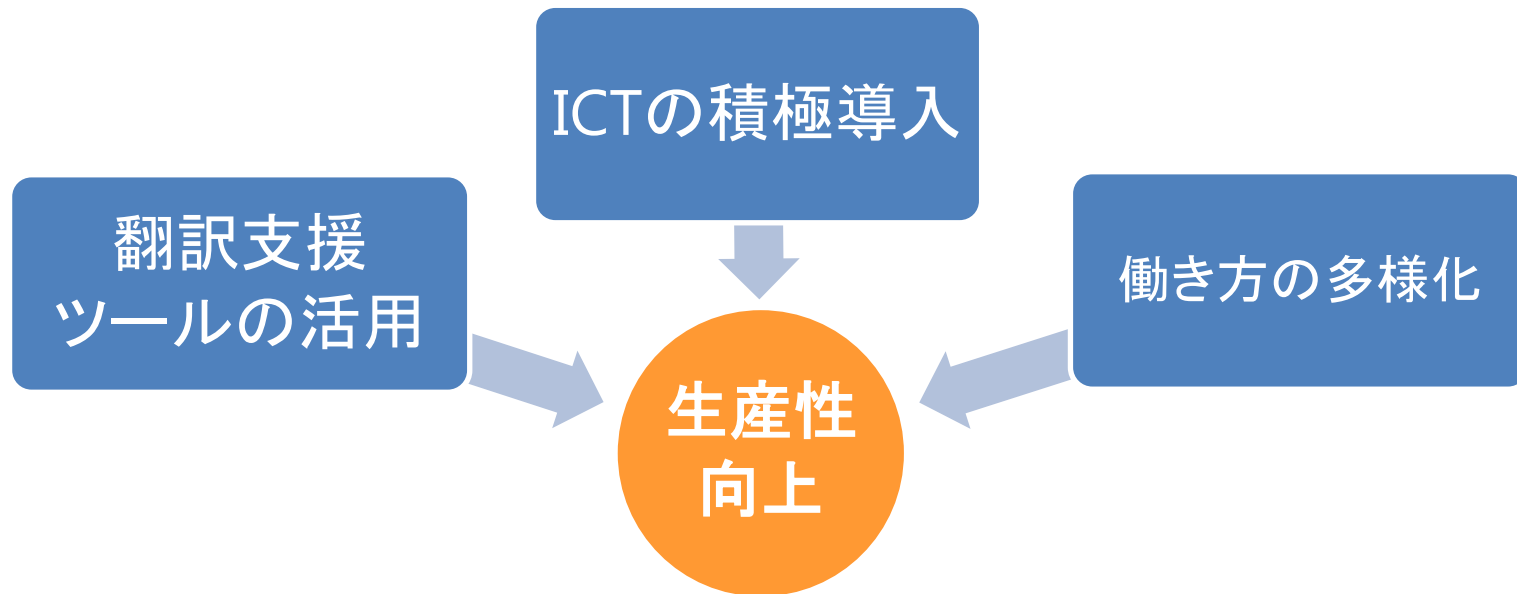


■ 分化型マーケティングの推進により、翻訳市場内でのシェア拡大を図る

3. 第三次中期経営計画 重点施策

(2) ビジネスプロセスの最適化による生産性向上

- ICTの活用による業務フローの改善
- 人材の能力を最大限活用する多様で柔軟な働き方の推進



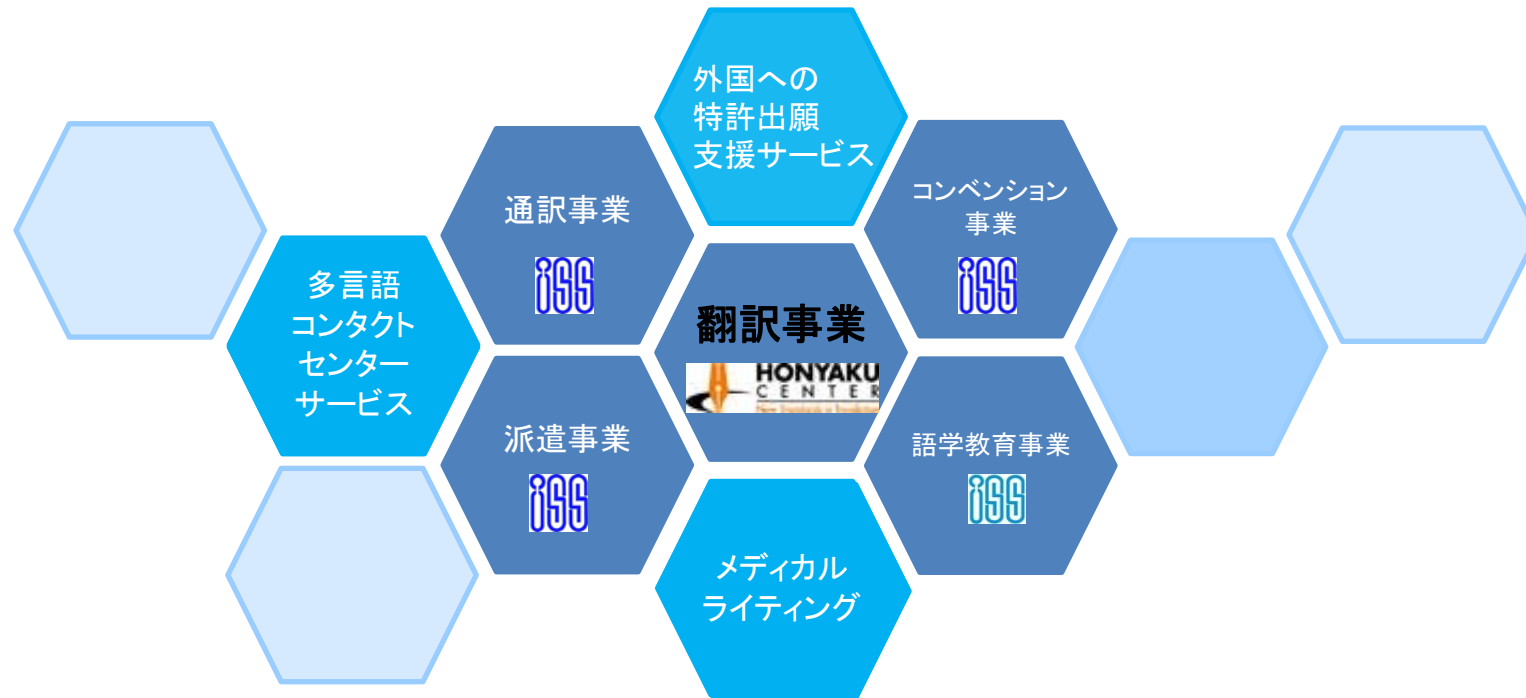
- 翻訳事業における専門性の高度化と生産性の向上を図る

3. 第三次中期経営計画 重点施策

21

(3) ランゲージサービスにおけるグループシナジーの最大化

- 新規事業開発・サービス拡充による新たな市場の開拓
- 顧客ニーズに適応する戦略的グループシナジーの創出



- 相互シナジーを推進し、グループ事業全体のさらなる成長を図る

4. 第三次中期経営計画 業績目標

■ 業績目標

(単位：百万円)

	2015年3月期 実績
売上高	9,191
営業利益	504
当期純利益	283



	2018年3月期 目標
	11,000
	750
	450

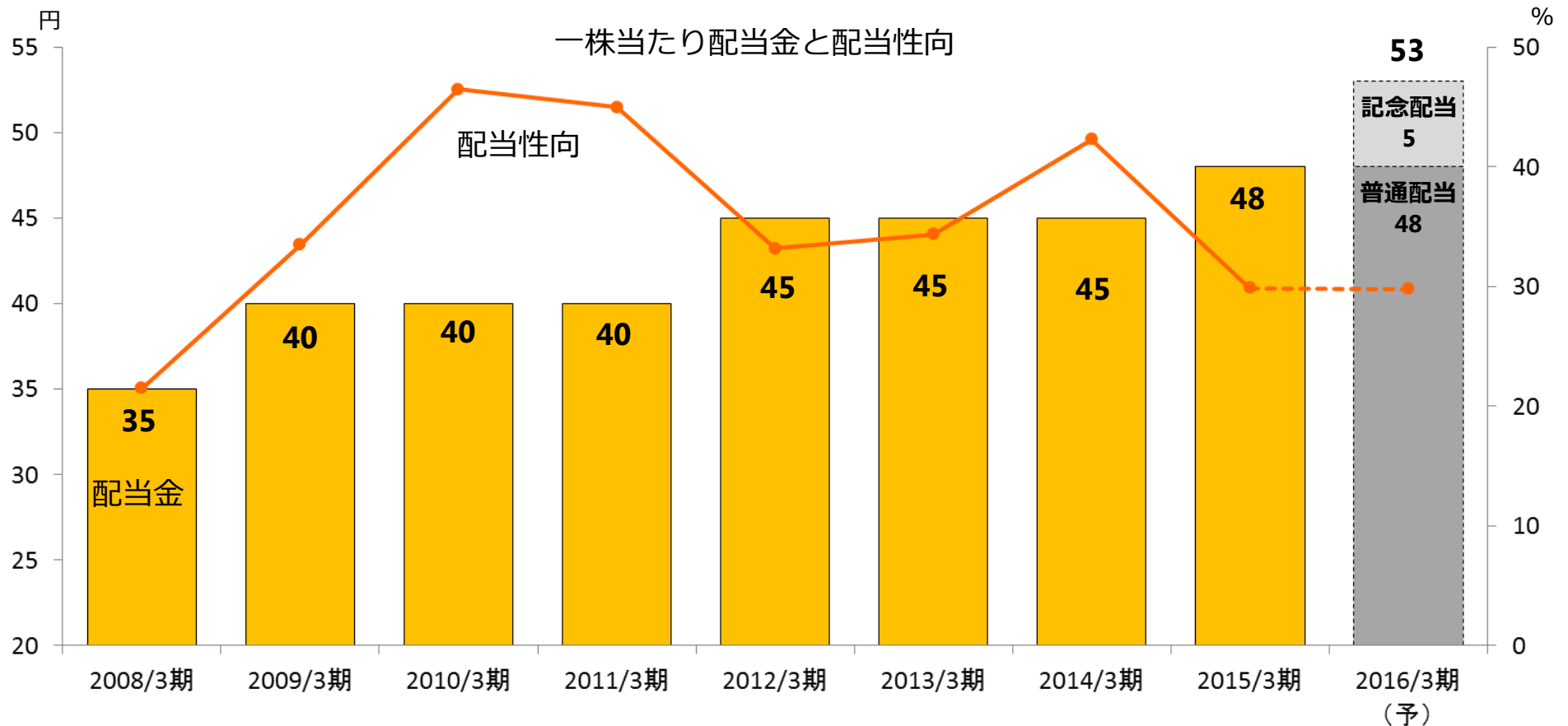
■ 経営指標

連結営業利益率	中長期的に8%を目指す
自己資本利益率 (ROE)	10%以上を確保

5. 株主還元

23

利益成長に応じた継続的な増配を志向



株式会社翻訳センター 経営企画室 IR担当：敦巻（つるまき）

TEL:03-6369-9963 E-mail:tsurumaki@honyakuctrc.co.jp

URL : <http://www.honyakuctr.com/>

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に掲載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または
約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

参考資料

事業セグメントおよびグループ会社 一覧

26

	翻訳 事業	通訳 事業	派遣 事業	コンベンション 事業	語学教育 事業	その他の 事業
翻訳センター	●					
アイ・エス・エス		●	●	●		
アイ・エス・エス・ インスティテュート					●	
アイ・エス・エス・ コンサルティング*			●			
国際事務センター	●					
外国出願支援サービス						●
パナシア	●					
HC Language Solutions, Inc.	●					
北京東櫻花翻訳有限公司	●					

* 2016年3月期より連結対象会社外となります（全株式の売却により）

連結業績推移

27

	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期
売上高（千円）	4,239,171	4,756,866	5,536,856	7,267,836	8,772,038	9,191,266
経常利益（千円）	239,029	270,227	439,768	422,900	359,938	502,660
当期純利益（千円）	105,608	139,722	227,792	220,180	179,002	283,004
資本金（千円）	399,818	588,443	588,443	588,443	588,443	588,443
発行済株式総数（株） （※1）	13,095	16,845	16,845	16,845	1,684,500	1,684,500
純資産額（千円）	1,657,438	2,120,691	2,304,236	2,463,102	2,587,974	2,815,102
総資産額（千円）	2,366,574	3,119,860	3,431,582	3,822,548	4,063,169	4,501,693
自己資本比率（%）	70.0	67.9	67.0	64.3	63.6	62.5
売上高経常利益率（%）	5.6	5.6	7.9	5.8	4.1	5.4
従業員数（人）（※2）	214	225	254	369	392	405
登録者数（人）（※3）	3,865	4,413	4,596	5,635	6,239	6,297

※1 2013年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施

※2 連結正社員数

※3 2013年3月期よりISSグループ含めた登録者数（のべ）

損益計算書 推移

28

単位：百万円、%

	2010/3期		2011/3期		2012/3期		2013/3期		2014/3期		2015/3期	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
売上高	4,239	100.0	4,756	100.0	5,536	100.0	7,267	100.0	8,722	100.0	9,191	100.0
売上原価	2,301	54.3	2,701	56.8	3,115	56.3	4,057	55.8	4,949	56.4	5,090	55.3
売上総利益	1,937	45.7	2,055	43.2	2,421	43.7	3,210	44.2	3,822	43.5	4,100	44.6
販売費及び一般管理費	1,700	40.1	1,775	37.3	1,981	35.8	2,787	38.4	3,458	39.4	3,595	39.1
営業利益	236	5.6	279	5.9	440	8.0	422	5.8	364	4.1	504	5.4
営業外収益	2	0.0	1	0.0	2	0.0	3	0.0	2	0.0	6	0.0
営業外費用	0	0.0	11	0.2	3	0.1	3	0.0	6	0.0	8	0.0
経常利益	239	5.6	270	5.7	439	7.9	422	5.8	359	4.0	502	5.4
特別損益	△37	-	△5	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.0	35	0.3
税金等調整前当期純利益	202	4.8	264	5.6	439	7.9	422	5.8	358	4.1	538	5.8
当期純利益	105	2.5	139	2.9	227	4.1	220	3.0	179	2.0	283	3.0
販売費及び一般管理費	1,700	100.0	1,775	100.0	1,981	100.0	2,787	100.0	3,458	100.0	3,595	100.0
人件費	1,219	71.7	1,242	70.0	1,419	71.6	1,945	69.7	2,394	69.2	2,622	72.9
人件費以外	481	28.3	533	30.0	562	28.4	842	30.2	1,064	30.7	973	27.1

※ 1 2011年3月期に加工費の振替方法を変更

貸借対照表 推移

29

単位：百万円

	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期
(資産の部)						
流動資産	1,940	2,708	3,058	3,113	3,299	3,856
固定資産	425	411	372	709	763	645
資産合計	2,366	3,119	3,431	3,822	4,063	4,501
(負債の部)						
流動負債	582	858	975	1,181	1,279	1,545
固定負債	127	140	152	178	196	141
負債合計	709	999	1,127	1,359	1,475	1,686
(純資産の部)						
I. 株主資本	1,662	2,127	2,312	2,456	2,560	2,767
II. その他の包括利益累計額	△4	△6	△10	1	27	47
III. 少数株主持分	—	—	2	4	—	—
純資産合計	1,657	2,120	2,304	2,463	2,587	2,815
負債純資産合計	2,366	3,119	3,431	3,822	4,063	4,501